

公益財団法人群馬県市町村振興協会

平成 29 年度事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

本協会は、群馬県内の市町村の健全な発展と振興を支援し、県民福祉の増進に寄与することを目的に、市町村振興宝くじの収益金及びその運用益を活用して各種事業を展開しており、平成 29 年度については、次の事業を行った。

I 公益目的事業（定款規定上事業）の実施状況について

1 市町村に対する資金貸付事業（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

県内市町村の起債事業で緊急災害対策用の防災事業や公共施設等の整備事業等に対し、次のとおり長期貸付を行った。また、貸付している市町村からは元利金の償還があった。

○平成 29 年度貸付実績及び貸付利率について

貸付日	貸付金額	貸付利率	貸付事業数
平成 29 年 5 月 25 日	1,556,100 千円	5 年償還（据置なし） 0.1% 5 年償還（据置 1 年） 0.1% 10 年償還（据置なし） 0.1% 10 年償還（据置 2 年） 0.1% 15 年償還（据置 3 年） 0.1% 20 年償還（据置 3 年） 0.2%	市－25 事業 町－ 4 事業

○貸付先市町村一覧

	償還年数	市町村名	事業名	貸付金額（円）
1	5 年 （据置なし）	安中市	防災基盤整備事業	18,500,000
2	5 年 （据置 1 年）	沼田市	消防車両整備事業	61,000,000
3		渋川市	消防防災事業	43,900,000
4	10 年 （据置なし）	安中市	旧安中藩武家長屋屋根改修事業	10,600,000
5		千代田町	西保育園園舎増築事業	41,900,000
6		千代田町	町立西保育園園舎増築工事	52,300,000
7	10 年 （据置 2 年）	高崎市	中室田小学校体育館改築工事	82,500,000
8		高崎市	並榎中学校体育館改築工事	170,600,000
9		沼田市	にぎわいの核整備事業	42,400,000
10		沼田市	県指定重要文化財旧沼田貯蓄銀行保存整備事業	33,700,000
11		館林市	館林市文化会館大ホール耐震化工事	7,300,000
12		草津町	草津町小学校ボイラー用煙突建替工事	6,300,000

13	15年 (据置3年)	前橋市	市民文化会館耐震補強・大規模改修事業	348,600,000	
14		前橋市	江木第二・第三団地公共下水道接続事業	4,400,000	
15		桐生市	桐生球場施設改修事業	90,400,000	
16		太田市	(仮称) 薮塚本町認定こども園建設事業	99,300,000	
17		沼田市	玉原高原施設整備事業	10,900,000	
18		渋川市	消防防災事業	32,700,000	
19		渋川市	渋川北小学校天井等落下防止対策事業	24,800,000	
20		渋川市	金島小学校天井等落下防止対策事業	22,900,000	
21		渋川市	豊秋小学校天井等落下防止対策事業	24,500,000	
22		渋川市	渋川北中学校天井等落下防止対策事業	23,500,000	
23		渋川市	古巻中学校天井等落下防止対策事業	14,800,000	
24		渋川市	伊香保中学校天井等落下防止対策事業	18,000,000	
25		渋川市	赤城北中学校天井等落下防止対策事業	21,400,000	
26		藤岡市	清掃センター長寿命化改修事業	129,000,000	
27		藤岡市	庚申山総合公園整備事業	31,600,000	
28		藤岡市	新学校給食センター建設事業	76,300,000	
29		20年 (据置3年)	甘楽町	防災基盤整備事業	12,000,000
合計 29事業 (9市3町)				1,556,100,000	

○元利金の償還状況について

区分	償還日	償還元金(円)	償還利息(円)
上期分	平成29年9月25日(月)	678,006,761	25,577,910
下期分	平成30年3月26日(月)	676,944,349	23,503,833
合計		1,354,951,110	49,081,743

2 市町村振興宝くじ交付金の市町村への交付事業(定款第4条第1項第2号)

群馬県から交付される新市町村振興宝くじ(ハロウィンジャンボ宝くじ)の収益金の全額を、地方財政法第32条にかかる事業を実施する県内の全市町村に対して交付した。

なお、交付金の配分基準は、均等に配分する均等割50%と各市町村の人口に応じて配分する人口割50%の割合に基づいて交付した。

(**交付額 222,581,357円 交付日 平成30年2月8日(木)**)

3 地域振興支援のための助成事業(定款第4条第1項第3号)

地域住民の自治活動を促進することを目的に、市町村にある自治会や町内会等の地域コミュニティ組織の地域活動に対して次のとおり支援した。

(1) 魅力あるコミュニティ助成事業

市町村自治の原点であるコミュニティ組織（自治会や町内会等）が活動するために必要な集会施設の新築や改修、コミュニティ行事等で使用する一般備品や伝統芸能備品の整備等に対し、次のとおり助成金を交付した。

○平成 29 年度交付実績一覧

	市町村名	助成対象団体	助成交付額（円）	交付日
1	前橋市	日吉町四丁目自治会	2,000,000	H29. 10. 23
2		元総社町第四自治会	2,000,000	H30. 1. 5
3		日輪寺町自治会	1,895,000	H29. 8. 28
4		幸塚町自治会	1,375,000	H29. 8. 28
5	高崎市	吉井町第 30 区	1,530,000	H29. 8. 28
6		並榎町坂下町内会	1,450,000	H29. 8. 28
7		沖団地自治会	691,000	H29. 8. 28
8		中川原自治会	281,000	H29. 8. 28
9		小八木町第 2 町内会	705,000	H29. 8. 28
10	桐生市	第八区町会長・自治会長会	2,000,000	H30. 3. 22
11		桐生市第 16 区自治会	2,000,000	H30. 3. 22
12		東町第一町会	300,000	H30. 3. 22
13	伊勢崎市	波志江町三丁目区	1,781,000	H29. 11. 10
14		連取元町	1,997,000	H29. 11. 10
15	太田市	下只上自治会	5,000,000	H30. 2. 9
16		尾島地区区長会	2,000,000	H30. 2. 9
17		世良田地区区長会	2,000,000	H30. 2. 9
18	沼田市	屋形原町区	1,385,000	H29. 11. 11
19		栄町区	544,000	H29. 11. 11
20		井土上町上区	1,247,000	H29. 11. 11
21	館林市	台宿町区	1,410,000	H29. 11. 20
22	渋川市	北橋地区自治会連合会	1,938,000	H29. 11. 10
23		赤城地区自治会連合会	2,000,000	H29. 11. 20
24		伊香保地区自主防災会連絡会	2,000,000	H30. 1. 5
25		小野上地区自治会連合会	2,000,000	H30. 1. 5
26		子持地区自治会連合会	708,000	H29. 10. 23
27		渋川地区自治会連合会	440,000	H30. 1. 5
28	藤岡市	鬼石地区区長会	2,000,000	H30. 3. 22
29	富岡市	高瀬向上会	2,000,000	H29. 8. 28
30	安中市	安中市区長会	1,686,000	H29. 8. 28
31		安中市区長会	898,000	H29. 8. 28
32	みどり市	大間々町第 17 区	604,000	H29. 9. 29
33		大間々町第 14 区	1,620,000	H29. 8. 10
34		大間々町第 4 区	1,566,000	H29. 7. 28
35	榛東村	榛東村区長会	1,406,000	H30. 1. 30

36	吉岡町	吉岡町自治会連合会	1,347,000	H30. 1. 5
37	上野村	第7区自治会	1,165,000	H30. 3. 29
38	神流町	生利区お囃子保存会	1,791,000	H30. 2. 22
39	下仁田町	吉崎区	356,000	H30. 1. 30
40	甘楽町	甘楽町区長会	1,453,000	H29. 7. 28
41	中之条町	上之町伝統文化保存会	1,863,000	H30. 3. 13
42		六合八間太鼓保存会	1,038,000	H30. 3. 13
43	孺恋村	田代区	2,500,000	H29. 9. 29
44	草津町	本町区	1,441,000	H29. 10. 23
45	東吾妻町	道泉谷戸獅子舞保存会	1,857,000	H29. 11. 11
46		新井区山車保存会	718,000	H29. 10. 23
47	川場村	門前区	1,458,000	H29. 10. 23
48	みなかみ町	藤原下区	2,000,000	H30. 1. 30
49	玉村町	飯倉区	1,220,000	H29. 8. 28
50	板倉町	第13行政区	911,000	H29. 10. 23
51	明和町	明和町区長会	1,194,000	H29. 11. 11
52	大泉町	第1自主区防災会	1,480,000	H30. 2. 9
53	邑楽町	第六区自治会	1,515,000	H29. 10. 23
合計	29市町村(52団体)		79,764,000	

4 市町村職員人材育成事業（定款第4条第1項第4号）

住民ニーズに合った行政サービスを迅速かつ的確に提供できる市町村職員の育成を目的に、次の研修助成事業を行った。

（1）研修助成事業

①市町村職員派遣研修助成事業

県内での受講機会が少ない専門的かつ実務的研修を実施している公益財団法人全国市町村研修財団[市町村アカデミー（千葉県）、国際文化アカデミー（滋賀県）]や一般財団法人全国建設研修センターの研修を市町村職員等が受講する際にかかる研修経費の全額又は一部を次のとおり助成した。

○H29年度助成実績一覧

	研修実施機関名	助成金交付状況（円）
1	市町村アカデミー受講分	2,031,060（152名）
2	国際文化アカデミー受講分	230,163（21名）
3	全国建設研修センター受講分	853,600（11名）
合計		3,114,823（184名）

②市町村関係 4 団体研修助成事業

市町村関係 4 団体（市長会、町村会、市議会議長会、町村議会議長会）に対し、それぞれに所属する職員等を対象とした研修に要した経費を次のとおり助成した。

○H 2 9 年度助成実績一覧

	団体名	助成金交付状況（円）
1	群馬県市長会	2,000,000（2事業）
2	群馬県町村会	2,000,000（3事業）
3	群馬県市議会議長会	227,189（2事業）
4	群馬県町村議会議長会	700,000（3事業）
	合計	4,927,189（10事業）

③県市町村職員合同研修助成事業

基礎的自治体である市町村と広域自治体である群馬県に共通した内容で、広い視野と専門能力を持った職員の育成を目的とした県市町村職員合同研修事業に対し、市町村の参加負担分として経費の2分の1を助成した。（助成額：3,551,888円）

5 市町村振興共同助成事業（定款第4条第1項第6号）

市町村行政を取り巻く環境の変化や時代の要請等に対応するため、県内35市町村が共同して行う次の事業に助成を行った。

（1）市町村情報提供事業への助成

県内市町村が長年育んできた伝統芸能や観光名所などの多彩な地域の魅力を広く県民に紹介するとともに、地域住民に役立つ行政情報を発信するため、市町村が共同で実施する市町村情報提供事業（群馬テレビが提供している市町村情報番組にかかる市町村負担分）に対し、助成金を交付した。

（助成額：1,400,000円）

6 市町村の振興に関する情報提供事業（定款第4条第1項第7号）

市町村行政を担う職員が円滑かつ的確に業務を遂行するために必要となる情報を掲載した冊子を次のとおり作成し、市町村等、各関係機関に配布した。

（1）市町村財源マニュアルの発行

起債事務を担当する市町村職員の事務の円滑化を図るため、地方債の基礎から応用までの知識を習得できるマニュアル冊子を作成し、配布した。

（作成部数：465部、作成費：220,968円）

（2）やさしい公職選挙法の発行

選挙事務を担当する市町村職員の他、一般住民等の公職選挙法に関する理解度や選挙に関する関心度を高めるため、簡潔にやさしくまとめた冊子を作成し、配布した。

（作成部数：2,360部、作成費：540,345円）

(3) 市町村税の基礎知識の発行

市町村税を担当する市町村職員の事務の円滑化を図るため、複雑化している市町村税の仕組みや税の基礎知識等を簡潔にとりまとめた冊子を作成し、配布した。

(作成部数：285部、作成費：163,134円)

II 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びハロウィンジャンボ)の広報活動について

宝くじの収益配分は、各都道府県内での売上げの実績に応じて決定されることから、次の広報宣伝活動を行った。

1 市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)の活動状況(活動経費 2,358,823円)

宣伝方法		活動内容	
①市町村広報等への掲載		・ 県内の「市町村広報紙」に発売予告及び通信販売制度の広報掲載を依頼した。	広報掲載 26市町村 HP掲載 3市
		・ 市が運営するコミュニティバス車内にポスターを掲出した。	広告掲載 前橋市、高崎市、桐生市、太田市
②マスコミ等を活用した広報宣伝	テレビ	・ 群馬テレビにおいて高校野球県予選大会中継時及びニュース番組放送時にCMを放映した。	放映期間 7/13~8/4 放映本数 合計60本
	ラジオ	・ FM群馬及びラジオ高崎においてCMを放送した。	放送期間 7/18~8/10 放送回数 合計40回
	新聞	・ 上毛新聞と読売新聞(群馬版)に題字下広告を3回、記事中心広告を4回、計7回掲載した。	掲載日 7/22, 23, 26, 28, 29, 8/3
	ホームページ	・ 県内のポータルサイト「ぐんラボ!」にフルバナー広告を掲載した。	掲載期間 7/1~8/10
・ 市町村ホームページにバナー広告を掲載した。		掲載市町村数 19市町村	
③特設売り場の設置		・ 右欄に記載の希望があった施設に特設売場を設置し、宝くじの販売を行った。	設置売場 ・ 前橋市(庁内売店) ・ 太田市(道の駅おおた) ・ 沼田市(望郷の湯) ・ 館林市(庁内売店) ・ 渋川市(共済会売店) ・ 吉岡町(リバートピア吉岡、緑地運動公園) ・ 下仁田町(道の駅しもにた) ・ 甘楽町(道の駅甘楽) ・ 東吾妻町(桔梗館) ・ 片品村(花咲の湯) ・ 川場村(田園プラザかわば) ・ みなかみ町(まんてん星の湯、遊神館)

④啓発物品の作成	作成物品 ・卓上のぼり（400個） ・ポケットティッシュ（9,500個）	
⑤その他の広報活動	・協会職員による街頭PRでポケットティッシュを配布した。	実施日 7/28
	・振興協会ホームページに宝くじPR用の広告を掲載した。	掲載期間 7/18～8/10
	・市町村会館内にポスターを掲出及びロビーに設置してあるインフォメーションディスプレイにポスターを掲載した。	掲載期間 7/14～8/10
	・昨年度魅力あるコミュニティづくり助成事業で助成を受けた7自治会に宝くじPR用チラシの回覧を依頼した。	回覧期間 7月上旬～下旬
	・研修受講生に対し宝くじPRチラシを配布した。 ・町村会が発行する群馬自治に宝くじPRを掲載した。 ・作成冊子の裏面等に宝くじPRを掲載した。 ・協会名入れ封筒・名刺に宝くじPRを掲載した。	

2 新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）（活動経費 1,176,173円）

宣伝方法		活動内容	
①市町村広報等への掲載		・県内の「市町村広報紙」に発売予告及び通信販売制度の広報掲載を依頼した。	広報掲載 25市町村 HP掲載 3市
		・市等が運営するコミュニティバス車内にポスターを掲出した。	広告掲載 前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、渋川市、多野藤岡広域市町村圏振興整備組合
②マスコミ等を活用した広報宣伝	新聞	・上毛新聞と読売新聞（群馬版）に記事中広告を3回、題字下を3回掲載した。	掲載日 10/13、14、17、18、22
	ホームページ	・県内のポータルサイト「ぐんラボ！」にフルバナー広告を掲載した。	掲載期間 10/1～10/31
		・市町村ホームページにバナー広告を掲載した。	掲載市町村数 19市町村
③啓発物品の作成		作成物品 ・卓上のぼり（370個） ・ポケットティッシュ（12,500個）	

④その他の広報活動	・協会職員による街頭 PR でポケットティッシュを配布した。	実施日 10/17
	・振興協会ホームページに宝くじ PR 用の広告を掲載した。	掲載期間 10/1～10/31
	・市町村会館内にポスターを掲出及びロビーに設置してあるインフォメーションディスプレイにポスターを掲載した。	掲載期間 10/5～10/31
	・研修受講生に対し宝くじ PR チラシを配布した。 ・作成冊子の裏面等に宝くじ PR を掲載した。 ・協会名入れ封筒・名刺に宝くじ PR を掲載した。	

Ⅲ 市町村振興宝くじ（サマージャンボ及びハロウィンジャンボ）の収納状況について
群馬県から交付のあったサマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじの収納状況は、次のとおりであった。

1 サマージャンボ宝くじ交付金の収納状況について

（単位：円）

区 分		発行団体からの交付金	全国協会への納付金（10%）	本協会分（90%）
収益	ジャンボ	369,343,866	36,934,385	332,409,481
	ミニ 1 億円	124,337,614	12,433,761	111,903,853
	プチ 100 万	50,045,988	5,004,598	45,041,390
時効	ジャンボ	35,671,602	3,567,160	32,104,442
	ミニ 7000 万	9,402,084	940,208	8,461,876
合 計		588,801,154	58,880,112	529,921,042

2 ハロウィンジャンボ宝くじ交付金の収納状況について

（単位：円）

区分		金額
収益	ジャンボ	140,000,808
	ミニ	66,366,918
時効		16,213,631
合 計		222,581,357

IV 会議等の概要について

1 評議員会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
第1回 定時評議員会	(日時) 平成29年6月28日(水) (場所) 群馬県市町村会館8階 「特別会議室」	(報告事項) 報告第1号 平成28年度事業報告について (議案) 議案第1号 平成28年度決算の承認について 議案第2号 評議員の辞任に伴う補欠選任について ・辞任評議員 千明金造氏、逆瀬川義久氏、 仲澤太郎氏 ・就任評議員 熊川 栄氏、町田正行氏 議案第3号 理事の辞任に伴う補欠選任について ・辞任理事 金井佐則氏 栗原弘明氏 金子正一氏 矢島征司氏 ・就任理事 仲澤太郎氏 萩本勝美氏 茂原荘一氏 森山享大氏
第2回 定時評議員会	(日時) 平成30年2月5日(月) (場所) 群馬県市町村会館8階 「特別会議室」	(議案) 議案第1号 平成30年度事業計画の承認について 議案第2号 平成30年度収支予算の承認について 議案第3号 評議員の辞任に伴う補欠選任について ・就任評議員 高橋茂樹氏

2 理事会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
第1回 定例理事会	(日時) 平成29年6月1日(木) (場所) 群馬県市町村会館8階 「特別会議室」	(議案) 議案第1号 平成28年度事業報告の承認について 議案第2号 平成28年度決算の承認について 議案第3号 事務局長の任免について 議案第4号 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の 推薦について 議案第5号 理事の辞任に伴う補欠選任候補者の 推薦について 議案第6号 平成29年度第1回定時評議員会の 招集について (報告事項) 報告第1号 資産の運用状況について 報告第2号 理事長及び常務理事の職務執行状況の 報告について (平成29年4月1日から平成29年5月31日)
決議の省略による 臨時理事会(書面決議)	(提案した日) 平成29年6月28日(水) (決議がなされた日) 平成29年6月28日(水)	(議案) 議案第1号 常務理事の選定の件について ・就任常務理事 萩本勝美 理事

第 2 回 定例理事会	<p>(日時) 平成 30 年 2 月 5 日(月)</p> <p>(場所) 群馬県市町村会館 8 階 「特別会議室」</p>	<p>(議 案)</p> <p>議案第 1 号 平成 30 年度事業計画について 議案第 2 号 平成 30 年度収支予算について 議案第 3 号 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について 議案第 4 号 平成 29 年度第 2 回定時評議員会の招集について</p> <p>(報告事項)</p> <p>報告第 1 号 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について (平成 29 年 6 月 1 日から平成 30 年 2 月 4 日)</p>
------------------------	---	--

3 決算監査の開催状況

平成 28 年度における法人の事業活動及び財務状況について平成 29 年 5 月 17 日(水)に当協会の監事より決算監査を受けた。

4 全国協会関係の会議の開催状況

全国市町村振興協会が主催する事務局長会議を始め、関東地区協会との連絡調整及び協議の場として以下の会議に出席した。

(1) 全国市町村振興協会が主催する事務局長会議

第 1 回 都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成 29 年 7 月 4 日(火)

場 所 全国都市会館 第 1 会議室

報告事項 平成 28 年度事業報告書について
 平成 28 年度決算報告書について
 「公益目的支出計画」実施報告書について
 理事及び評議員の人事について

講 演 「防災・減災と市町村・住民の対応」
 兵庫県立大学大学院 教授 室崎 益輝 氏

第 2 回 都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成 30 年 3 月 23 日(金)

場 所 全国都市会館 第 1 会議室

報告事項 平成 29 年度収支予算(変更)について
 平成 30 年度事業計画について
 平成 30 年度収支予算について
 (公財)全国市町村研修財団平成 30 年度事業計画について

講 演 「地方行財政の課題」
 総務事務次官 安田 充 氏

(2) 関東地区の事務局長会議

関東地区都県市町村振興協会事務局長会議（主催：山梨県）

日 時 平成 29 年 11 月 21 日（火）～11 月 22 日（水）

場 所 フルーツパーク富士屋ホテル

報告事項 全国市町村振興協会の事業概要等について
全国市町村研修財団の研修の実施状況等について

討議事項 行政庁による立入検査について
全国協会への納付金率について
交付金の持寄り額の算定基準について

(3) 関東地区の事務担当者会議

関東各都県市町村振興協会事務担当者会議（主催：埼玉県）

日 時 平成 29 年 7 月 14 日（金）

場 所 東京区政会館（東京都千代田区）

協議事項 非常勤職員の雇用について
事務局職員の人材育成について
収益減少傾向の中での事業費及び管理費の見直しについて
競争入札における契約の締結について
市町村職員研修施設に係る経費（助成額）について

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しないこととする。

公益財団法人 群馬県市町村振興協会